

みくまの 2月号 マンスリータイムズ



壁掛けプレートを作りました ～小学部 木工教室～



1月23日(木)、今年度も小学部4・5・6年生を対象に、和歌山県「紀の国緑育推進事業」による木工教室が行われました。講師には、紀南材木新緑会の大工の方や製材業の方が来て下さり、丁寧に道具の使い方を教えてくださいました。木工作業のプロの方々に教えてもらう子どもたちは、緊張しつつも期待に満ちた表情で、説明をよく聞いて取り組むことができていました。

今年度で5回目となる木工教室、今後も地域で働く方々と交流し、やりとりを楽しみながら、地域の仕事についても学ぶ機会となるよう継続して取り組んでいけたらと思います。



まさに“One Team”！ ～支援体連サッカー大会～



1月24日(金)、上富田スポーツセンターで支援学校体育連盟主催のサッカー大会があり、本校からは、高等部のスポーツコース選択生6名が参加しました。

第1試合は、和歌山さくら支援学校と、第2試合は、きのかわ支援学校と対戦しました。惜しくも負けてしまいましたが、生徒達は一丸となり、勇敢に試合終了までプレーし続けました。点差が開いても一生懸命プレーする姿を見て、他校の生徒の皆さんも「感動した」と話すほどでした。



8名が成人の仲間入り ～第20回同窓会・第18回成人を祝う会～



令和初めての和歌山県立みくまの支援学校第20回同窓会・第18回成人を祝う会が1月26日(日)勝浦観光ホテルで開催されました。出席した卒業生は62名。保護者や在学当時の教員、事業所の職員など多数の方々が成人を祝い、再会の時間を楽しみました。

成人を祝う会では、丸谷同窓会長から「(前略)皆様は、大人の仲間入りをしました。何事にも前向きな気持ちで明るい未来に向かって、同窓会の仲間と共に進んでいきましょう。(後略)」とお祝いの挨拶があり、

続いて、新成人を代表して名田さんから「今日は成人を祝う会を開催していただき、ありがとうございます。(中略)社会人としては、まだまだ未熟で、悩んだり、くじけそうになったりすることもあります。何とか仕事頑張っています。20歳になり、これから、大人としての自覚を持っていろいろなことにチャレンジしていきたいと思っておりますので、温かく見守っててください。」と、感謝と抱負が述べられました。

今後も成人を祝う会・同窓会で卒業生の元気で明るい顔を見られること、また近況を報告し合えること等を願い開催していきたいと思っております。